

やってみよう!

本物の探究



小中合同研究主題

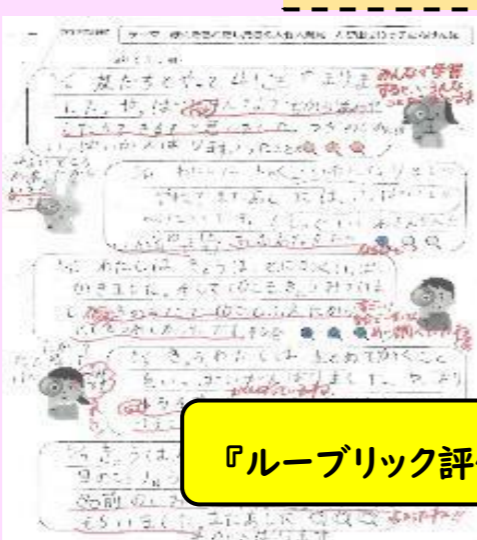
本質的な問いにせまる課題を主体的に解決しようとする児童・生徒の育成 ~リフレクションを活用した探究的な学びの実現を通して~

リフレクションシートの活用

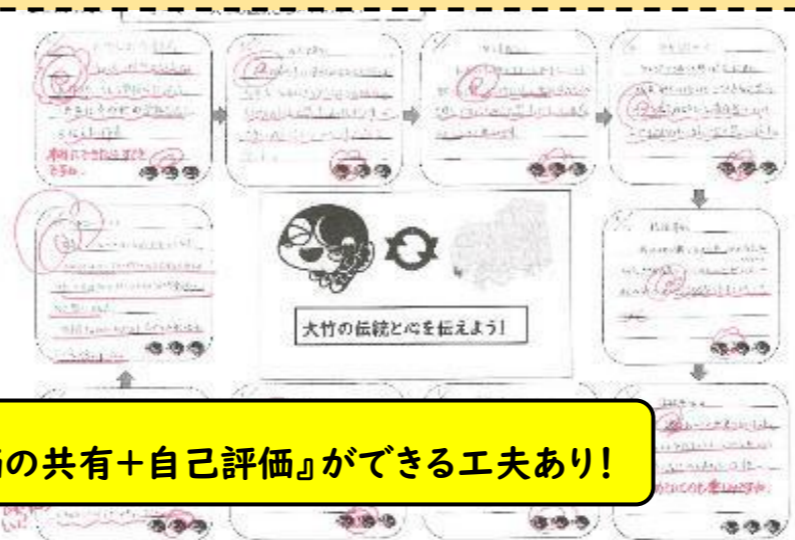
- ◆毎時間のリフレクション(振り返り)を大切にすることで、今の活動がゴールにどうつながっているかを考えながら主体的に学習を進めています。
- ◆リフレクションに書かれた内容を評価し、学びの価値づけをしています。



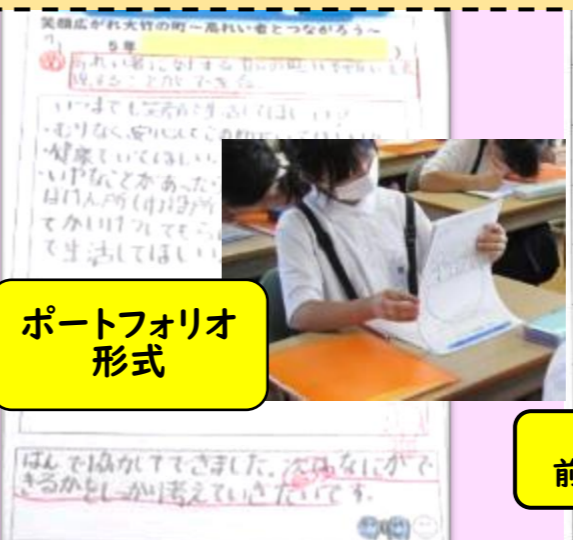
入門期の小学1年生は
絵と記号で!



『ルーブリック評価の共有+自己評価』ができる工夫あり!



ポートフォリオ
形式

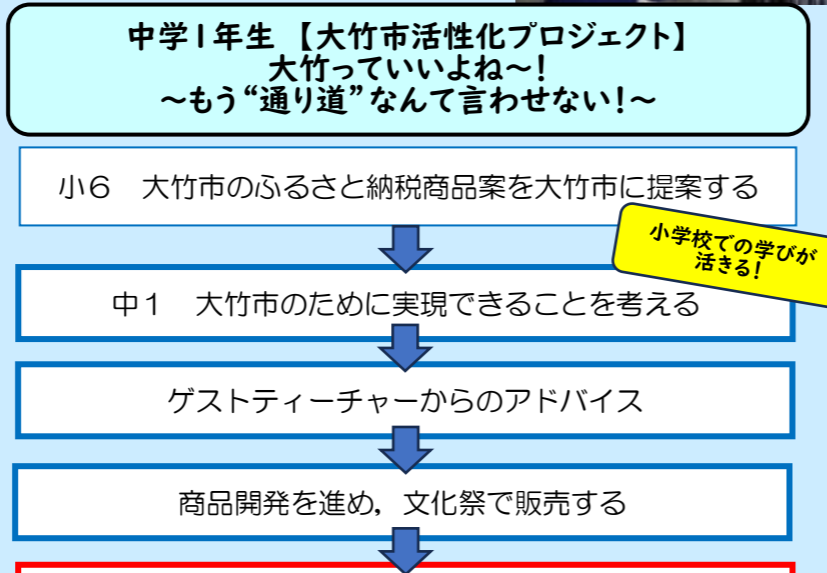


前時の振り返りから本時の目標を決定!

振り返りシート	評価サイン
① 前時学習の振り返りシートを参考に、本時の学習目標を設定した。	◎
② 前時学習の振り返りシートを参考に、本時の学習目標を設定した。	◎
③ 前時学習の振り返りシートを参考に、本時の学習目標を設定した。	◎
④ 前時学習の振り返りシートを参考に、本時の学習目標を設定した。	◎
⑤ 前時学習の振り返りシートを参考に、本時の学習目標を設定した。	◎
⑥ 前時学習の振り返りシートを参考に、本時の学習目標を設定した。	◎
⑦ 前時学習の振り返りシートを参考に、本時の学習目標を設定した。	◎

PBLを参考にした単元開発

- PBLとは『プロジェクト型学習』のこと
- ◆「答え(ひとつの解)のない問い」を扱う学習
- ◆実生活・実社会の課題を解決する学習
- ◆社会へ還元する学習



“自分たちが大竹市のためにできること”実現へ!

小中9年間の資質能力系統表

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9
課題発見・解決能力									
思考力									
表現力									
協働力									
学習力									



リフレクションで自己評価

授業の始めに児童と共有

児童・生徒の資質能力の見取り、評価のためにルーブリック評価を活用しています。

ルーブリックの活用

小学5年生 笑顔広げ大竹のまち
～高齢者の方とつながろう～



単元のルーブリック

- A 自分たちができることを理由もつけて友だちと一緒に考えている。(本時)
- B 自分たちができることを友だちと一緒に考えている。



詳しくはこちらから大竹中学校 HP へ



詳しくはこちらから大竹小学校 HP へ

実践例

小学1年生

じぶんでできるよ
～かぞくスマイル大きくせん!ぼく・わたしにまかせて!～

本質的な問い

自分でできることは何だろう。

単元を貫く問い

家族のために自分でできることは何だろう。

経験



家庭で継続
日常化へ



小学2年生

うごく うごく わたしのおもちゃ
～竹小おもちゃランドへようこそ～

本質的な問い

みんなで楽しく生活するためにはどうすればよいだろう。

単元を貫く問い

みんなで楽しめるあそびを作り出すにはどうすればよいのだろう。

試行錯誤



1年生を
招待して交流



小学3年生

ぼくたち、わたしたちの大竹大発見
～大竹の美味しいものを調べよう～

本質的な問い

大竹のよさは何だろう。

単元を貫く問い

大竹の食べ物のよさを伝えるためにはどうしたらよいだろう。

ゲスト
ティーチャー



メニュー
考案



小学4年生

わたしたちの命を守ろう
～命を守る防災への第一歩～

本質的な問い

命はどうして大切なのだろう。

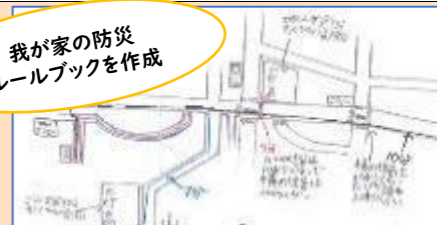
単元を貫く問い

災害から命を守るためにはどんな取組があるのだろう。

見学



我が家の防災
ルールブックを作成



小学5年生

笑顔広がり 大竹のまち
～高齢者の方とつながろう～

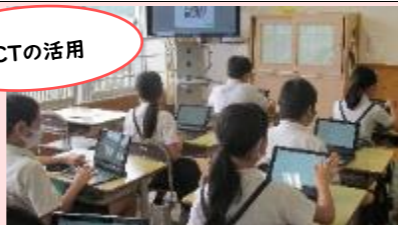
本質的な問い

大竹のまちの人々を笑顔にするとはどういうことだろう。

単元を貫く問い

大竹のまちの高齢者の方を笑顔にするためにできることは何だろう。

ICTの活用



高齢者の方へ
思いを届ける



小学6年生

大竹の伝統と心を伝えよう
～大竹和紙を未来へつなごうプロジェクト～

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちに誇りがもてるにはどうしたらよいか。

単元を貫く問い

大竹和紙の伝統や魅力を伝えるためにできることは何だろう。

体験



和紙の活用法
を考案



中学1年生

大竹っていいよね～!
～もう“通り道”なんて言わせない!～

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいだろう。

単元を貫く問い

大竹市を“通り道”と言わせないためにできることは何だろう。

ゲスト
ティーチャー



提案



中学2年生

「幸せあふれる大竹市」
まちづくり参画プロジェクト

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいだろう。

単元を貫く問い

「幸せあふれる大竹市」幸せづくりのために自分に何ができるだろうか。

体験



プレゼンテーション



中学3年生

伝われ!竹中の伝統!
～大竹中の伝統を伝えよう～

本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを支える人になるためにはどうしたらよいだろう。

単元を貫く問い

大竹中の伝統に対する思いをよりよく伝えるために、私たちにできることは何だろう。

ゲスト
ティーチャー



表現



小中9年間の
本質的な問い

大竹のまちに愛着をもち、大竹のまちを誇りに思い・支える人になるためにはどうしたらよいか。

